

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(一般学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	一般学科の 教育目標	準学士課程(本科) 科目名			準学士課程(本科) 科目名		
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究
① ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	社会系： 社会的な問題に対しても、多様な捉え方があることを理解し、技術者として社会に対して果たすべき責任を自覚する。				☐ 現代社会学Ⅰ ☐ 現代社会学Ⅱ ☐ 経済学Ⅰ ☐ 経済学Ⅱ ☐ 法学Ⅰ ☐ 法学Ⅱ	☐ 社会科学特論Ⅰ ☐ 社会科学特論Ⅱ	
② 基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	理数系： 工学への応用に資することに配慮して、数学・理科の基本的内容を修得し、科学的思考力を身につける。	☐ 基礎解析ⅠA ☐ 基礎解析ⅠB ☐ 線形数学ⅠA ☐ 線形数学ⅠB ☐ 物理ⅠA ☐ 物理ⅠB ☐ 化学ⅠA ☐ 化学ⅠB ☐ 総合理科	☐ 基礎解析ⅡA ☐ 基礎解析ⅡB ☐ 線形数学ⅡA ☐ 線形数学ⅡB ☐ 物理ⅡA ☐ 物理ⅡB ☐ 物理実験 ☐ 化学ⅡA ☐ 化学ⅡB	☐ 基礎解析Ⅲ ☐ 基礎解析Ⅳ ☐ 微分方程式 ☐ 確率 ☐ 化学Ⅲ			☐ 実用数学技能検定
③ 問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成							
④ コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	言語系： 技術者として必要な言語運用能力の基礎を身につける。	☐ 国語Ⅰ甲A ☐ 国語Ⅰ甲B ☐ 英語コミュニケーションⅠA ☐ 英語コミュニケーションⅠB ☐ 英語会話A ☐ 英語会話B ☐ 英語表現基礎A ☐ 英語表現基礎B	☐ 英語コミュニケーションⅡA ☐ 英語コミュニケーションⅡB ☐ 英語表現A ☐ 英語表現B	☐ 英語コミュニケーションⅢA ☐ 英語コミュニケーションⅢB ☐ 科学英語基礎ⅠA ☐ 科学英語基礎ⅠB ☐ 日本語Ⅰ	☐ 日本語表現 ☐ 英語Ⅰ ☐ 科学英語基礎ⅡA ☐ 科学英語基礎ⅡB ☐ 日本語Ⅱ	☐ 英語Ⅱ ☐ 英語Ⅲ ☐ ドイツ語	☐ 実用英語技能検定 ☐ 技術英語能力検定 ☐ TOEIC ☐ ドイツ語技能検定 ☐ 実用フランス語技能検定 ☐ スペイン語技能検定 ☐ 日本漢字能力検定 ☐ 日本語能力試験
⑤ 技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	人文系： 人格形成のための教育として位置づけ、日本や世界の伝統的なものごとの見方・考え方や論理的思考を身につける。 芸術・体育系： 生涯にわたる健康保持・増進のために、スポーツを通して心身を鍛えるときにも感性を豊かにし、健全な精神を身につける。	☐ 国語Ⅰ乙A ☐ 国語Ⅰ乙B ☐ 公共A ☐ 公共B ☐ 地理A ☐ 地理B ☐ 保健体育ⅠA ☐ 保健体育ⅠB	☐ 国語ⅡA ☐ 国語ⅡB ☐ 歴史A ☐ 歴史B ☐ 保健体育ⅡA ☐ 保健体育ⅡB	☐ 国語ⅢA ☐ 国語ⅢB ☐ 歴史総合A ☐ 歴史総合B ☐ 倫理 ☐ 日本事情 ☐ 保健体育ⅢA ☐ 保健体育ⅢB	☐ 哲学Ⅰ ☐ 哲学Ⅱ ☐ 保健体育ⅣA ☐ 保健体育ⅣB	☐ 文学特論 ☐ 人文科学特論Ⅰ ☐ 人文科学特論Ⅱ ☐ 保健体育ⅤA ☐ 保健体育ⅤB	

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(機械工学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	機械工学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名				準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究		
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	機械工学科専門科目及び理	☐ 機械工作法I ☐ 工学基礎演習	☐ 工業力学I ☐ 情報工学I ☐ 機械工作法II ☐ マイクロニクス実習 ☐ 材料学IA ☐ 材料学IB	☐ 工業力学II ☐ 機械設計製図A ☐ 機械設計製図B ☐ 材料学II ☐ 材料力学I ☐ 機械要素設計A ☐ 機械要素設計B	☐ 校外実習 ☐ 材料力学IIA ☐ 材料力学IIB ☐ 機械力学Ⅰ ☐ 電気電子回路 ☐ 基礎電気磁気学 ☐ 熱力学IA ☐ 熱力学IB ☐ 水力学ⅠA ☐ 水力学ⅠB ☐ 機械運動学	☐ 熱力学Ⅱ ☐ 水力学Ⅱ ☐ 制御工学A ☐ 制御工学B ☐ 機械力学Ⅱ ☐ 卒業研究	☐ CGエンジニア検定 ☐ 技術士第一次試験 ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 機械設計技術者試験 ☐ ITパスポート試験 ☐ 基本情報技術者	☐ 応用情報技術者 ☐ ネットワークスペシャリスト ☐ データベーススペシャリスト ☐ ITサービスマネージャ ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ ITストラテジスト ☐ システムアーキテクト ☐ プロジェクトマネージャ ☐ システム監査技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)	
		☐ 工学基礎演習 ☐ 基礎実習 ☐ 情報基礎	☐ 工業力学I ☐ 情報工学I ☐ 基礎製図A ☐ 基礎製図B ☐ マイクロニクス実習	☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 工業力学II ☐ 情報工学IIA ☐ 情報工学IIB ☐ 物理Ⅲ ☐ 創造総合実習	☐ 統計学 ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 工学実験A ☐ 工学実験B ☐ 機械運動学	☐ 制御工学A ☐ 制御工学B ☐ 機械システム設計A ☐ 機械システム設計B	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 機械設計技術者試験		
③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	実験や研究を通じて、自ら	☐ 工学基礎演習 ☐ 基礎実習	☐ 基礎製図A ☐ 基礎製図B ☐ マイクロニクス実習	☐ 機械設計製図A ☐ 機械設計製図B ☐ 創造総合実習	☐ 工学実験A ☐ 工学実験B ☐ 校外実習	☐ 機械システム設計A ☐ 機械システム設計B ☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習	☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)	
④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	実習・実験及び研究の成果			☐ 創造総合実習	☐ 工学実験A ☐ 工学実験B	☐ 卒業研究	☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)		
⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	社会における技術者の役割	☐ 工学基礎演習 ☐ 情報基礎				☐ 卒業研究	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)		

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(電気・電子システム工学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	電気・電子システム工学科 の教育目標	準学士課程(本科) 科目名				準学士課程(本科) 科目名	
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究
	①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成		☐ マイクロコンピュータ工学A ☐ マイクロコンピュータ工学B	☐ プログラミング基礎A ☐ プログラミング基礎B	☐ エネルギー変換工学Ⅰ ☐ プログラミング技法 ☐ 電子工学 ☐ 電気電子工学ゼミ ☐ 校外実習	☐ エネルギー変換工学Ⅱ ☐ 半導体工学 ☐ デジタル回路 ☐ パワーエレクトロニクス ☐ 電力工学 ☐ システム制御工学 ☐ 卒業研究	☐ CGエンジニア検定 ☐ 技術士第一次試験 ☐ ロボット製作／ロボット設計製I ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 電気主任技術者 ☐ 随上無線技術士 ☐ 電気通信主任技術者 ☐ エネルギー管理士 ☐ ITパスポート ☐ 基本情報技術者 ☐ 応用情報技術者 ☐ ネットワークスペシャリスト ☐ データベーススペシャリスト ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ ITサービスマネージャ ☐ ITストラテジスト ☐ システムアーキテクト ☐ プロジェクトマネージャ ☐ システム監査技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
	②基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基礎の確立	☐ 情報基礎 ☐ 基礎電気工学A ☐ 基礎電気工学B ☐ 創造電気実験実習 ☐ 電気基礎演習A ☐ 電気基礎演習B	☐ 電気回路A ☐ 電気回路B ☐ 電気基礎実験 ☐ 電気数学	☐ 物理Ⅲ ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 基礎交流回路A ☐ 基礎交流回路B ☐ 電気磁気学ⅠA ☐ 電気磁気学ⅠB ☐ PBL実験Ⅰ ☐ 電気電子工学実験Ⅰ	☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 交流回路A ☐ 交流回路B ☐ 回路理論 ☐ 電気磁気学ⅡA ☐ 電気磁気学ⅡB ☐ 国際標準電気電子工学ⅠA ☐ 国際標準電気電子工学ⅠB ☐ PBL実験Ⅱ ☐ 電気電子工学実験Ⅱ ☐ 電子回路A ☐ 電子回路B ☐ 電気計測	☐ 国際標準電気電子工学ⅡA ☐ 国際標準電気電子工学ⅡB ☐ 統計学 ☐ 応用情報技術	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 電気主任技術者 ☐ 電気工事士
	③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	☐ 創造電気実験実習	☐ 電気基礎実験	☐ 物理Ⅲ ☐ PBL実験Ⅰ ☐ 電気電子工学実験Ⅰ	☐ PBL実験Ⅱ ☐ 電気電子工学実験Ⅱ ☐ 電気電子工学ゼミ ☐ 校外実習	☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
	④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得		☐ 電気英語基礎Ⅰ	☐ PBL実験Ⅰ ☐ 電気電子工学実験Ⅰ ☐ 電気英語基礎Ⅱ	☐ PBL実験Ⅱ ☐ 電気電子工学実験Ⅱ ☐ 電気技術英語Ⅰ	☐ 電気技術英語Ⅱ ☐ 卒業研究	
	⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成				☐ 電気電子工学ゼミ		☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(情報工学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	情報工学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名				準学士課程(本科) 科目名	
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、表現可能なシステムを構築できる技術者の養成	ハードウェア・ソフトウェアに関する知識・技能を総合的に活用することにより、表現可能なコンピュータシステムを構築できる能力を身につける。	☐ プログラミングⅠ ☐ 情報技術概論	☐ プログラミングⅡA ☐ プログラミングⅡB ☐ デジタル回路ⅠA ☐ デジタル回路ⅠB	☐ アルゴリズムとデータ構造A ☐ アルゴリズムとデータ構造B ☐ デジタル回路Ⅱ ☐ コンピュータ工学	☐ オブジェクト指向プログラミング ☐ ソフトウェア設計 ☐ コンピュータアーキテクチャⅠ ☐ コンピュータアーキテクチャⅡ ☐ サイバーセキュリティ ☐ システムプログラム ☐ 校外実習	☐ プログラミング言語論 ☐ コンピュータシステム設計 ☐ 離散数学 ☐ 卒業研究	☐ CGエンジニア検定 ☐ ネットワークスペシャリスト ☐ 技術士第一次試験 ☐ データベーススペシャリスト ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ ITサービスマネージャ ☐ 設計競技 ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 設計競技(全国) ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ 設計競技(国際) ☐ ITストラテジスト ☐ 特別校外実習 ☐ システムアーキテクチャ ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ プロジェクトマネージャ ☐ ITパスポート試験 ☐ システム監査技術者 ☐ 情報セキュリティマネジメント試験 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 基本情報技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(長期) ☐ 応用情報技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
		☐ 数理工学演習Ⅰ ☐ 情報工学ゼミⅠ	☐ 回路理論Ⅰ ☐ 数理工学演習Ⅱ ☐ 工学実験ⅠA ☐ 工学実験ⅠB	☐ 回路理論Ⅱ ☐ 過渡現象論 ☐ 数理工学演習Ⅲ ☐ 工学実験Ⅱ ☐ エン지니어リングデザインⅠ ☐ デジタル回路Ⅱ ☐ アルゴリズムとデータ構造A ☐ アルゴリズムとデータ構造B ☐ コンピュータ工学 ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 物理Ⅲ	☐ 信号解析 ☐ 情報ネットワーク ☐ 通信工学 ☐ エン지니어リングデザインⅡ ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 数理工学演習Ⅳ ☐ 知能メディア処理 ☐ 電気磁気学	☐ 情報回路理論 ☐ 制御工学 ☐ 形式言語論 ☐ 数値解析 ☐ 情報理論 ☐ 統計学	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー
③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	現実の問題や未知の問題に対して、問題の本質を的確に捉え、コンピュータを活用した問題解決手法を自ら立案・推進できる能力を身につける。	☐ 情報工学ゼミⅠ		☐ エン지니어リングデザインⅠ ☐ 物理Ⅲ	☐ エン지니어リングデザインⅡ ☐ 情報工学ゼミⅡ	☐ 卒業研究 ☐ 情報工学ゼミⅢ	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 特別校外実習 ☐ 設計競技 ☐ ものづくりセミナー ☐ 設計競技(全国) ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 設計競技(国際) ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	実験・実習・研究の結果を、筋道を立てて報告書にまとめる能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	☐ コンピュータデザイン ☐ 工学実験ⅠA ☐ 工学実験ⅠB	☐ 工学実験Ⅱ ☐ エン지니어リングデザインⅠ	☐ エン지니어リングデザインⅡ	☐ 卒業研究		
⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	情報モラルを有し、コンピュータやネットワークが社会に与える影響を考慮できる技術者となる。	☐ 情報基礎 ☐ 情報工学ゼミⅠ			☐ 情報工学ゼミⅡ ☐ 校外実習	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習	

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(環境都市工学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	環境都市工学科の 教育目標	準学士課程(本科) 科目名				準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究		
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	社会基盤への要求やその役割について理解し、さまざまな視野から構造物や社会システムについての設計・開発能力を身につける。	☐ 環境都市工学基礎演習 ☐ 防災リテラシー	☐ 都市づくり入門	☐ プロジェクトデザインⅠ	☐ 環境都市応用工学 ☐ 建設設計論 ☐ 校外実習 ☐ プロジェクトデザインⅡA ☐ プロジェクトデザインⅡB ☐ 交通計画	☐ 鋼構造 ☐ 卒業研究	☐ 技術士第一次試験 ☐ 測量士試験 ☐ 測量士補試験 ☐ 土木施工管理技士第1次検定 ☐ 管工事施工管理技士第1次検定 ☐ 造園施工管理技士第1次検定 ☐ ビオトープ計画管理士 ☐ ビオトープ施工管理士 ☐ 環境計量士 ☐ 公害防止管理者 ☐ 特別校外実習 ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 防災士資格取得試験	☐ CGエンジニア検定 ☐ ITパスポート試験 ☐ 情報セキュリティマネジメント試験 ☐ 基本情報技術者 ☐ 応用情報技術者 ☐ ネットワークスペシャリスト ☐ データベーススペシャリスト ☐ ITサービスマネージャ ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ ITストラテジスト ☐ システムアーキテクト ☐ プロジェクトマネージャ ☐ システム監査技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)	
		☐ 測量学Ⅰ ☐ 建設材料科学Ⅰ ☐ 情報基礎 ☐ 環境工学基礎 ☐ 測量実習Ⅰ	☐ 構造力学Ⅰ ☐ コンクリート構造学Ⅰ ☐ 建設材料科学Ⅱ ☐ 地球環境科学 ☐ 測量学ⅡA ☐ 測量学ⅡB ☐ 測量実習ⅡA ☐ 測量実習ⅡB	☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 物理Ⅲ ☐ 水理学ⅠA ☐ 水理学ⅠB ☐ 構造力学ⅡA ☐ 構造力学ⅡB ☐ 土質力学ⅠA ☐ 土質力学ⅠB ☐ コンクリート構造学Ⅱ ☐ 水環境工学 ☐ 環境都市工学実験Ⅰ ☐ プロジェクトデザインⅠ	☐ 統計学 ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 土質力学ⅡA ☐ 土質力学ⅡB ☐ 水理学ⅡA ☐ 水理学ⅡB ☐ 構造力学ⅢA ☐ 構造力学ⅢB ☐ 環境衛生工学 ☐ 環境都市工学実験Ⅱ ☐ プロジェクトデザインⅡA ☐ プロジェクトデザインⅡB ☐ 情報処理 ☐ コンクリート構造学Ⅲ	☐ 河川工学 ☐ 土木計画学 ☐ データサイエンス	☐ 技術士第一次試験 ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 測量士試験 ☐ 測量士補試験 ☐ 土木施工管理技士第1次検定 ☐ 管工事施工管理技士第1次検定 ☐ 造園施工管理技士第1次検定 ☐ ビオトープ計画管理士 ☐ ビオトープ施工管理士 ☐ 環境計量士 ☐ 公害防止管理者 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー		
		☐ 環境都市工学基礎演習 ☐ 防災リテラシー	☐ 設計製図基礎 ☐ 都市づくり入門		☐ 都市計画 ☐ 校外実習 ☐ プロジェクトデザインⅡA ☐ プロジェクトデザインⅡB	☐ 建設施工 ☐ リモートセンシング ☐ 設計製図 ☐ 卒業研究	☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 測量士試験 ☐ 公害防止管理者 ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 防災士資格取得試験		
		☐ 情報基礎			☐ 都市計画	☐ 建設施工 ☐ 卒業研究			
		④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	実験や研究の成果について、記述力、口頭発表能力及び討議能力を培う。						
		⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化・歴史、技術が社会に与える影響を理解し、また、自らにも社会にも誠実であり、誇りと責任感を有する技術者となる。	☐ 環境都市工学基礎演習 ☐ 防災リテラシー		☐ プロジェクトデザインⅠ	☐ プロジェクトデザインⅡA ☐ プロジェクトデザインⅡB	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習 ☐ 防災士資格取得試験	

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名				準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	課題研究		
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル ☐ 校外実習	☐ 卒業研究	☐ CGエンジニア検定 ☐ 技術士第一次試験 ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ ITパスポート試験 ☐ 基本情報技術者 ☐ 応用情報技術者	☐ ネットワークスペシャリスト ☐ データベーススペシャリスト ☐ ITサービスマネージャ ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ ITストラテジスト ☐ システムアーキテクト ☐ プロジェクトマネージャ ☐ システム監査技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)	
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I ☐ 建築構法・木質構造 ☐ 情報基礎	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習 ☐ 空間デザイン ☐ 建築構造力学IA ☐ 建築構造力学IB	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 建築構造力学IIA ☐ 建築構造力学IIB ☐ 建築計画 I ☐ 建築計画 II ☐ 建築史 I ☐ 建築材料 ☐ 建築環境工学 I ☐ 建築環境工学 II ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 物理 III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築構造力学III ☐ 建築計画III ☐ 建築史 II ☐ 建築環境工学III ☐ 鉄筋コンクリート構造 ☐ 鉄骨構造 ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 建築設備I ☐ 建築法規 ☐ 建築生産 ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 統計学	☐ 構造設計 ☐ 建築防災工学 ☐ 建築設備 II ☐ 基礎構造 ☐ 建築振動学 ☐ 都市計画 ☐ (仮)データサイエンス	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 宅地建物取引士 ☐ 福祉住環境 コーディネート検定		
③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 物理III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 校外実習	☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)		
		☐ 情報基礎		☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 技術表現法	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル	☐ 卒業研究			
④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づき論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。								
⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。			☐ 建築史 I	☐ 建築史 II	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習			